

総合科学コース1年 サイエンスキャンプ

2019.8.8～8.9

総合科学コースの1年生を対象に、サイエンスキャンプを実施しました。このキャンプでは、姫路獨協大学、西はりま天文台、兵庫県立大学理学部を訪問し、自然科学や医療に関する体験活動を行いました。1泊2日で、多くのことを学び、体験し、自らの進路のことを考え、クラスの絆も深まるよい機会となりました。

【訪問先①】 姫路獨協大学 医療保健学部 臨床工学科

『使って解る医療機器』

姫路獨協大学では、『使って解る医療機器』と題して、臨床工学科の先生や大学生の方に、医療機器のしくみや使い方を教えていただきました。人工呼吸器や、人工透析装置、電気メスなど、普段触ることができない装置を使い、貴重な体験ができました。



人工呼吸器を体験



人工透析装置



電気メスで切ってみよう

【訪問先②】 兵庫県立大学 西はりま天文台

西はりま天文台では、最初に太陽や昼の星を観察しました。夜の観望会は、公開望遠鏡として世界最大を誇る「なゆた望遠鏡」を使って月のクレーターや木星とその衛星、土星の観測を行いました。班ごとの観測では、月や木星、土星観察することができました。レンズを通して土星の環を観測できたときには、歓声が起こりました。



昼の星を観測しています。



太陽の観測。日傘の下でも暑い！



小型望遠鏡の講習会。



なゆた望遠鏡の観望会。順番に観測しました。

【訪問先③】兵庫県立大学 理学部 物質物理学研究科/生命理学研究科

兵庫県立大学では、数理解析学、極限物性学、細胞制御学、細胞機能学の4つの研究室を見学し、模擬授業を受けました。難しい内容もありましたが、生徒達は熱心に講義を受け、大学での授業を体験することが出来ました。



数理解析学



極限状態物性学



細胞機能学



細胞制御学